

あきらめるのはまだ早い！ 日本初！翌月から可能なオフィス縮小移転戦略を発表



株式会社ベンチャープロパティは退去費用を抑えて居抜きオフィスに移転ができるパッケージプラン「オフィス縮小戦略」を4月22日に発表いたしました。

例：賃料 200万円 → 100万円に **年間1,200万円の節約**

【オフィス縮小戦略パッケージ発表の背景】

今もなお感染拡大が広がる新型コロナウイルスでの緊急事態宣言などの影響を受けて、8割の企業で「業績に悪影響がある」と言われています。売り上げが下がりオフィス賃料を払うことが困難になったり、リモートワークの普及から広いオフィスの必要性がなくなってきています。

しかし一般的にオフィスを退去する際は3-12ヵ月相当の「解約違約金」や借りた時の状態に戻す「原状回復費用」などが必要となります。

また移転先の初期費用や移転費用も多大な出費がかさみます。

その退去リスクを弊社サービス『トビタツ』で解消し、入居先となるオフィスを居抜きオフィス物件を扱う『ToMaRigi トマリギ』を利用し「初期費用を安く」「退去費用なし」「内装家具つき」で、ご提供するという2つのサービスを掛け合わせた「オフィス縮小戦略」パッケージを提供する事となりました。

一般的に退去時にかかる **退去費用** がかからなくなる

【戦略的オフィス移転サービスの特徴】

内装・家具が用意されている居抜きオフィス物件に移転する事で「初期費用」を抑え、また、株式会社ベンチャープロパティ独自のテイクオーバー型™スキームで現在のオフィスの退去費用を最大0円にまで圧縮する事が可能です。

- ・現在のオフィスの退去費用の削減
- ・新しいオフィスへの入居時にかかる初期費用が必要ない
- ・最短6ヵ月からの戦略的な短期移転が可能

■ 戦略的オフィス移転サービスページ：<https://www.ventureproperty.jp/senryaku-office>